

○をつける↓

経済情報・日本文学・美術 番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

問題1 pを1, qを1, rを0として, 次の複合命題の真理値を求めなさい.

(1)  $p \vee (\sim q \supset \sim p)$

(2)  $(q \equiv \sim p) \equiv (p \supset r)$

問題2 真理値分析の方法によって, 次の複合命題が, 恒真か恒偽か偶然적かを判定しなさい.

$\sim(\sim p \wedge \sim q)$

問題3 次のA, Bについて, 記号化した上で,  $A \equiv B$  が恒真であるか否かを真理表を作って示しなさい.

A: 美幸が協力しないか太郎が拒否する, ということはない.

B: 美幸が協力するか太郎が拒否しない.

問題 4 ポーランド系記号で表された次の論理式を, 1) 5つの論理結合子 ( $\vee$ ,  $\supset$ ,  $\equiv$ ,  $\sim$ ,  $\wedge$ のうち必要なもの) を用いて表現し, 2) 真理表の方法によって, 恒真か恒偽か偶然的かを判定しなさい.

$CpCNpq$

授業について, 質問・意見・感想等を自由に書いて下さい.